

例会研修委員会運営方針

例会研修委員会 委員長 稲原 宏充

青年会議所は、まちを元気に明るくするための運動を行い、より一層地域に信頼される団体へと進化していく必要があると考えます。そのなかで私たち亀岡青年会議所メンバーは、地域や企業のリーダーとして次代を見据えた創造力を持ち、地域のために人のために自らのために行動指針を一貫し地域から頼られるリーダーになる為に志を一つに活動していかねばいけません。

例会研修委員会では亀岡経営プロフェッショナル養成講座「目指せ！地域から頼られる強い青年経済人」をテーマに、活力ある亀岡を目指す為に必要な「決断力」「表現力」「管理能力」「発想力」「愛郷心」の「経営能力開発」を5つに紐説き、青年会議所メンバーそして地域の皆様と共に学んでいただける委員会運営を行って参ります。

2月例会では、理念の意義について学び、理念を深く追求することで、自らの組織の方向性を再確認し理念に沿った正確な「決断力」を身につけていただきます。7月例会では、自らの周辺環境の中で一步進んだコミュニケーション術を学ぶことにより日頃の共有空間の中で新しい付加価値をつけた「表現力」を学んでいただき、対人関係におけるご縁をさらに浸透し深めていただける力を養っていただきます。9月例会では、組織の根本ともいえる会計管理を学ぶことにより現状を把握・分析し今後の明確な指標を定めるための「管理能力」を身につけていただき地域におけるたくましい組織へとさらに成長していただきます。10月例会では、変化する社会情勢に的確に対応するため、明確なビジョンを打ち出す大切さを学ぶことにより地域活性化に繋がる「発想力」を身につけ周りに影響を与え、地域産業の活性化に繋げていただきます。11月例会では地域経済が元気であるため、そして地域が明るく豊かになるためには、一人ひとりが青年経済人として地域を知りそして、まちづくりの使命感を持って実践していくことが大切だと考えます。そのために、まちの魅力や地域力を活かした経営方法を学ぶことにより、地域を誇れる「愛郷心」を高めていただきます。

このまちで使命感を持って今後さらに実践・活躍していただくことで「地域から頼られる強い青年経済人の創造」となり地域経済の活性化に繋がります。

「ふるさと子ども相撲亀岡場所」では、未来を担う子ども達に礼儀礼節の大切さ、そこで勝つ事の喜び、負ける悔しさを感じることから相手を思いやり、たくましくやさしさを兼ね備えた心豊かな青少年の育成を目指し取り組みます。

本年度、「だれよりも強くあれ」のスローガンのもと、地域から頼られる青年経済人として力強く活躍していただける効果的な例会を開催いたします。先輩諸兄並びに会員各位の、ご理解、ご協力をお願いし、委員会運営方針とさせていただきます。